

令和6年度 第3回 高井戸小学校運営協議会 記録

令和6年 6月15日(土) 11:00～

高井戸小学校 校長室

(会長欠席のため、会長挨拶はなし)

1 校長挨拶

今週プール開きの予定だったが、プールの底に異変のため業者による清掃を入れ、来週中に水入れを行い、24日の週からプール開きの予定。

すでに相当暑くなっているがプールに入れないため子どもたちにもストレスがかかっており、一日も早くプールに入れるようにしたい。

今日は11時半から高井戸中央町会の山本さん、東4丁目町会の徳永さんが参加していただき、150周年についての話をする。

2 校地西側のマンション建築と校舎屋上プールへの眺望についての問題

近隣マンション建築業者との話し合いの報告。

建築業者の長谷工との協議結果(詳細は別途報告書参照)

業者側は肉眼でのプールの様子を見るのは不可能との判断であり、60mの距離があるので法的にも目隠しが義務付けられる対象ではないとの見解であった。

蘆塚) 業者はすでに近隣住民および学校への説明会も済んでおり、着工間近でもあるため目隠しの設置は不可能とのことだったが、学校側として、こういう不安があり学校側としてはこういうアクションをした、という旨をPTAや保護者に案内や教育委員会に対しても、おく必要がある。もし何かあった時のために、学校として説明責任を果たしたという事を残しておくべきだ。他の周りのマンションにはもっと見える場所があるという見解もあるが、それらの建物はプールができる前からあり、新規着工の本件とは違うとおもわれる。

校長) 学校で目隠しをすることも選択肢としてはあるが、児童のメンタルへの影響もありうる。

3 校門脇赤松の問題

以前から倒れる危険があるとして懸念として挙がっていた件、教育委員会に話したところ、伐採の方向で進んでいく見込みとなった。

樹齢の長い古い木を切るということについては学校としては決定しにくいことであり、検討も必要かと思われる。

内藤) 現在あちこちの学校で木が枯れてきている。原因は給水である。維持していくためには自動で十分な水分が与えられるようなシステムが必要となる。コンクリートに亀裂が入っている部分を応急処置的に抑え込んでいるが、木のテコの力は強いのでそれでは役に立たない。

校長) この件については現在の増築工事関連の業者とも相談しているが、校門付近の7月号の学校便りに入れる予定

下河) 以前に幼稚園で、伐採したクスノキを細かくして児童に配ったという事があった。そのような再利用の形があるのではないか

校長) まずは実行可能性を検証有効な形で

新たに和田しのぶさん、下河賢美さん、副校長2名が加わった。

他、2名については、現在人選中。

3 150周年記念について

事業内容、140周年の時に会計担当だった支援本部の飯村さんが、その時に作成した記念品や書類を全て保管されていた。

別途配布の運営協議会概要・紹介文の説明

紹介文で各所に案内を進めていく。

山本) 財団の参加はどうか。

内藤) 基本的には町会で進めていく。

蘆塚) 財団の趣旨を考えると、地域全体への貢献という意味で、特定の学校への傾斜はすべきではないのかもしれない。

山本) しかしながら地域の重要行事であり、150周年というのは特に大きなイベントなので、財団も参加すべきものかもしれない。

伊勢) 祝賀会については、学校の行事とは切り離して行う。

—140周年の方では、体育館で飲食を伴う会を行った。

—高井戸東では、式典は学校側の仕切りで行い、午後は校庭で、実行委員会と地域の協力で昔遊びなど飲食のないやり方で行った。

—児童のためのスライド紹介

・学校の歴史を含む年表

・明治時代、20周年記念の写真 など

次回会議の日程はこれから決めるが、より具体的な話をしていく予定

3学期ぐらいには実働部隊の名簿作成まで進めたい。

次回については、9/14(土)CSか?

地区町連・マンション自治体へ連絡を次回までに検討。

実質的な活動開始は来年度4月、それまでに土台部の地ならしを進めていく。

次回・・・

9月14日(土) 11:00~